

## ◆まちづくり地域優良事例集◆

### 河内まちづくりセンター

# 河内町せせらぎ会



河内小学校のプールにEMを巻いている様子

#### 〈取り組みの内容〉

河内町（河内校区・芳野校区）で、EM（有用微生物）を活用し、環境浄化のための活動を行っています。変わりゆく社会情勢のなかで、生活環境が変わり、生活排水の影響による水路の水質悪化や臭いが問題となってきたことを背景に、平成6年から本格的に環境問題に取り組んできました。EMを使った取り組みは、スタート当時は18リットルのタンクを持って各支部長がそれぞれの担当地区を回るという過酷な作業だったそうです。今では、各家庭でそれぞれ用途は違うものの、EMを使用することが浸透し、確実に環境が良くなっています。

#### 〈取り組みの仲間集め〉

河内町は何世代にもわたってその地に住む人が多く、とにかく人がいいと代表の中川さん。新しい取り組みを始めようとしたら、みんなが協力する気質・雰囲気があると思っています。「頼まれたら、せなりたい」の精神が培われているので、みんな積極的に助けてくれますよ。

#### 〈取り組みを始めようと思った経緯・きっかけ〉

水路の臭いが地域の課題でしたが、ある講習会でEMの活用を聴く機会があって実際に試してみたところ、本当に臭いなくなりました。間違いのないと思ったのがきっかけですね。

地域の皆さんが協力してくれてみんなで一緒に使ってみて結果が出る。濁ってしまっていた川底が見えるようになったときは嬉しかったですね。



河内町せせらぎ会のメンバー



薄めたEM

#### 〈取り組みの意図〉

EMは素晴らしいものですが、環境浄化に住民の意識を向けるひとつの道具だと思います。住民が一体となり環境浄化に取り組むことで、昔の川や海を取り戻すことができました。その結果、ホタルの生育にも着手し「ホタルの会」も設立しました。紙芝居やEMだんごづくり、ホタル鑑賞会など子ども達を巻き込むことで、町全体で未来を創っていくことが何よりも大事なことだと思っています。

#### 〈今後の展望〉

次世代の育成が一番の課題ですね。だからこそ、まちづくりセンターとうまく連携をとって活動の一部を移管しています。この歩みがずっと続く仕組みづくりをみんなで考えていきたいですね。